JASDAQ

平成 23 年 11 月 16 日

各　　位

会 社 名　オンキヨー株式会社（ｺｰﾄﾞ 6628）
代表者名　代表取締役社長　大脇宗徳
問合せ先　代表取締役副社長　中野宏
TEL：072-831-8001

PRESS RELEASE



さまざまなニーズに対応する
縦横組み替えが可能な 32 型デジタルサイネージ
ロングタイプとショートタイプの 2 モデルを企業向けに販売開始

オンキヨーは、大画面高解像度 32 型ワイドカラー液晶ディスプレイを搭載したマルチメディア・ディスプレイ・システムであるデジタルサイネージ「SB3200 シリーズ」2 モデルを発表、企業向け専用モデルとして 12 月中旬より順次販売を開始いたします。

オンキヨーでは、2003 年より業務用液晶テレビ、2007 年より業務用 46 型・32 型デジタルサイネージを販売しております。そして、情報発信や広告などの分野で今後さらに拡大すると予想されるデジタルサイネージ市場を見据え、液晶テレビで培った販売・開発ノウハウとスレート PC 等で培った技術を集結させ、この度デジタルサイネージの新商品を開発いたしました。

本日発表の「SB3200 シリーズ」は、顧客が求める使いやすい画面サイズや、サイネージとして必要十分な機能を搭載しながらも導入しやすい低価格を実現。設置場所や用途に合わせて選べる「SB3201P1L」（ディスプレイ部）と「SS1L」（スタンド部/ロングタイプ）の組み合わせと、「SB3201P1L」（ディスプレイ部）と「SS1S」（スタンド部/ショートタイプ）の組み合わせの 2 モデルを用意しました。銀行や公共施設、交通機関での情報発信や、百貨店、ホテル、小売店での販売促進など用途に合わせた選択が可能です。また、必要に応じてディスプレイの縦横の組み替えが可能な、特徴溢れる商品となりました。

デジタルサイネージは、看板やポスター、掲示板、メニュー、案内など従来の広告が、ムービーやサウンドなどにより人間の感性に訴えることができ、また、時間帯や天気、客層や使用環境にあわせてすぐにコンテンツが変更できるフレキシビリティも持ち合わせおり、マルチメディア広告として注目を集めています。オンキヨーは、業務用テレビや PC、デジタルフォトフレームの販売などを通じて得た販売経験を活かして、今回のデジタルサイネージで年間約 2000 台の出荷を目指します。そして今後も、日々発展するデジタルサイネージのニーズを捉えた商品開発の実施を目指してまいります。

プレス機関お問合せ先　オンキヨーマーケティングジャパン株式会社 AV 営業部 営業企画課　江森・埜村　TEL：03-3548-2615
お客様お問合せ先　オンキヨートレーディング株式会社　PC 法人営業部　TEL：03-3548-1571
写真画像はこちらから　http://www.jp.onkyo.com/pc/press/　より該当製品をクリックください。
プレス機関への製品貸出に関するお問合せ先　共同 PR 株式会社　第 3 業務局　峰松・山神・野田　TEL：03-3571-5236

ONKYO

PRESS RELEASE

SB3200 シリーズ　製品概要

「SB3201P1L」（ディスプレイ部）
「SS1L」（スタンド部/ロングタイプ）



縦置きスタイル



横置きスタイル

「SB3201P1L」（ディスプレイ部）
「SS1S」（スタンド部/ショートタイプ）



縦置きスタイル



横置きスタイル

型番	「SB3201P1L」（ディスプレイ部） 「SS1L」（スタンド部/ロングタイプ）、「SS1S」（スタンド部/ショートタイプ）
価格	オープン価格
発売日	12 月中旬より順次
販売	オンキヨートレーディング株式会社
公開予定日	11 月 16 日（水） 10 時 30 分
お問合せ先	オンキヨートレーディング株式会社　PC 法人営業部 （TEL ： 03-3548-1571）
URL	http://www.jp.onkyo.com/pcbiz/digitalsignage/SB3201P1L/index.htm

ONKYO

PRESS RELEASE

SB3200 シリーズ　主な特長



自在な設置が可能

「SB3200 シリーズ」は、運搬や設置が便利なようにディスプレイ部とスタンド部に分かれた構造になっています。一人での運搬が困難であった従来のモデルに比べ、ディスプレイ部とスタンド部が分割されることにより一人での運搬・顧客側での組み立てが可能。使用用途に合わせて液晶の縦置き、横置きの組み替えも可能です。スタンド部はロングタイプとショートタイプの 2 モデルを用意、ショートタイプではディスプレイ部も含め高さ 1m 未満の設置が可能となります。また、キャスター付きの自立式筐体のため、設置後の移動が簡単です。



より使いやすい機能

画像などのコンテンツが入った USB メモリーを接続するだけで自動再生、誰でも簡単に使用できます。ディスプレイ部には、スケジュール管理システムやコンテンツ再生ソフトウェアがあらかじめ搭載されており、手持ちの Windows® OS 搭載 PC でコンテンツを作成するためのソフトも付属しています。さらに、オプションでサーバーまたはサーバー用ソフトウェアと組み合わせることで、リモートコントロールが可能になります。また、Linux をベースとしたオリジナルカスタマイズの OS を搭載することにより、画面上での面倒な終了操作を必要とせず、電源スイッチでオンオフの操作が可能。誤ってコンセントを抜いてしまった時や、停電など、突然のトラブル時でも安心です。



導入しやすい価格とサイズを実現

大画面の液晶を装備するデジタルサイネージは、大型で重量があり導入施設や使用場所が限定されていました。しかし、今回、顧客が求める使いやすい画面サイズや、組み立て式を採用し、サイネージとして必要十分な機能と高い堅牢性を持ちながらも導入しやすい低価格を実現したことで、今まで導入を見合わせていた店舗や施設など、あらゆるシーンでの活用が可能になりました。

SB3200 シリーズ　製品仕様

型番		ディスプレイ部	SB3201P1L	
		スタンド部	SS1L	SS1S
本体寸法（スタンド含む）		ディスプレイ縦設置時	484mm（幅）×1525mm（高さ）×600mm（奥行き）	484mm（幅）×988mm（高さ）×600mm（奥行き）
		ディスプレイ横設置時	793mm（幅）×1380mm（高さ）×600mm（奥行き）	793mm（幅）×847mm（高さ）×600mm（奥行き）
本体質量（スタンド含む）			約41.4kg	約36.6kg
ディスプレイ部	パネル	画面サイズ	32型ワイド TFTカラー液晶（16：9）	
		表示サイズ	[縦設置時] 392.8×698.4 mm	
		最大解像度	[縦設置時] 1,080×1,920ドット　[横設置時] 1,920×1,080ドット（フルハイビジョン対応）	
		表示色数	約1,677万色	
		視野角	左右 89/89°　上下 89/89°	
		輝度	400cd/m^2	
		コントラスト	4000:1	
		応答速度	8ms（中間階調）	
	内蔵コントローラー	OS	Linux Ubuntu（オンキヨーカスタマイズ版）	
		システムメモリー	1GB DDR3	
		ストレージデバイス	4GB SSD	
		LAN	RTL8111DL ギガビット イーサネット コントローラー（10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T）	
		インターフェース	USB2.0ポート×2	
		内蔵ソフトウェア	ディスプレイコントロールソフトウェア、スケジューリングソフトウェア	
	その他	内蔵スピーカー	ステレオスピーカー　定格出力8W＋8W（±10%）	
		電源	AC100V ±10%　50/60Hz	
		動作環境	周囲温度 10～35℃ / 周囲湿度 20～80%（ただし結露しないこと）	
		付属品	USB ワイヤレス日本語フルサイズキーボード、USB スクロール機能付 ワイヤレス光学式マウス、コンテンツ作成ソフト（Windows® OS対応版）、スタンド組立用六角レンチ（5mm/7mm）、転倒防止ワイヤー、組立説明書、取扱説明書、 他	

商標について　記載の社名、商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

ONKYO